



弘前大学(特性対応型)

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ
実施期間：R4年度～R9年度

【実施体制】

弘前大学においては、学長直属の男女共同参画推進室を設置し、全学的な意思決定機関として男女共同参画推進委員会を置き、女性研究者支援、ダイバーシティ研究環境推進のための具体的な企画の審議、実施、評価を行っています。男女共同参画推進委員会は、女性教員の採用や上位職登用に関わる数値管理やシステム構築について、役員会や全学教員人事委員会と連携しています。全学教員人事委員会は、教員の採用を一元管理しています。女性研究者・若手研究者比率は、教育研究評議会で四半期毎に報告され、全学的にモニタリングしています。本事業は、学長が総括責任者、理事・副学長(社会連携担当)が実施責任者を務め、上記の体制により実施します。さらに、本事業の推進について学外の専門家からなるアドバイザリーボードを新設します。アドバイザリーボードによる点検・評価を踏まえながら、本事業を実施します。

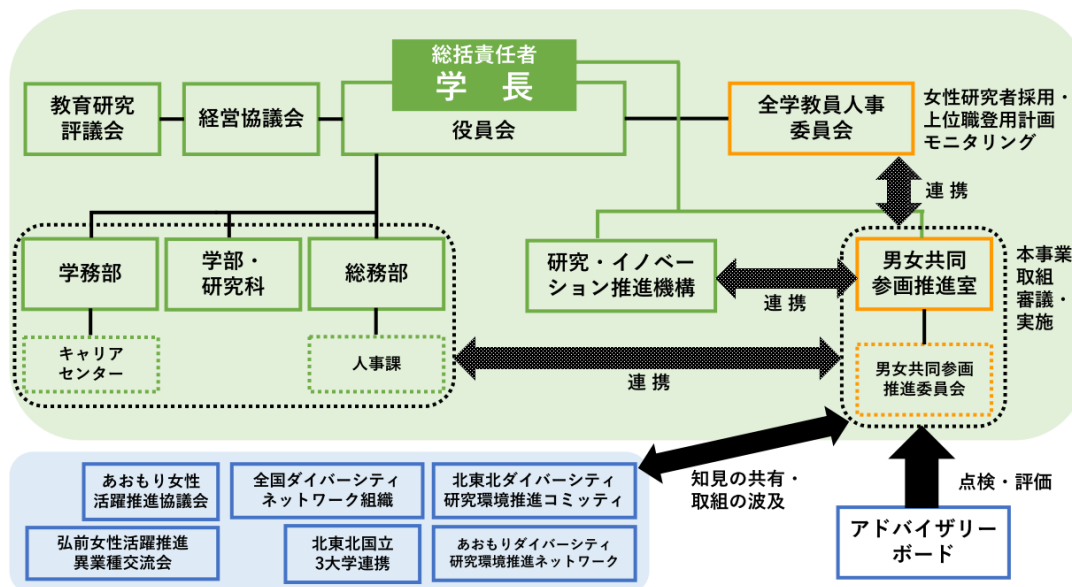
【特長】

1. 女性研究者比率の伸びが停滞している理工学研究科、農学生命科学部に重点化した目標設定
2. 博士後期課程の女性大学院生のための「弘前大学理農女性フェロー」創設による女性研究者人材育成

【目標】

1. 理工学研究科と農学生命科学部の女性研究者を1.5倍増。女性研究者比率を理工学研究科で8%、農学生命科学部で10%に
2. 大学全体での女性研究者比率を、第4期中期目標・中期計画に掲げた数値を上回る23%に
3. 理工学、農学系の博士後期課程の女性対象のフェローシップ創設を含む、女性研究者・若手研究者のキャリアマネジメントシステム拡充

【体制の概要】



【支援内容】

1. 研究効率向上支援

- ・スマートラボ化ツール導入
(研究打合などでの発言自動テキスト化ソフト、遠隔実験モニタリングシステム、個室を持たない研究者のための遠隔会議ブース設置、リモートワークのための防音パーティション貸し出しなど)
- ・スマートラボ化関連環境整備

2. 研究力向上支援

- ・博士後期課程の女性大学院生のための「弘前大学理農女性フェロー」創設による女性研究者人材育成
[支援予定] R4年～R6年 計6名
- ・女性研究者・若手研究者のためのプロモーションメンター制度拡充

博士後期への進学促進

- ・理工農系博士後期女性フェローシップ創設
- ・修士課程進学支援検討

女性研究者採用・定着促進

- ・AI自動テキスト化ソフト等スマートラボ化ツール導入
- ・スマートラボ化関連環境整備

上位職登用促進

- ・女性PI共同研究支援
- ・上位職登用のための女性・若手研究者メンター制度

女性研究者増への流れを強化



理農女性フェロー募集ポスター

【これまでの取組例】

- ・学内保育所「ひろだい保育園」設置(H20～)
- ・女性研究者支援モデル育成(H22年～H24年)
 - ライフイベント経験中の研究者への研究支援員配置制度(H24～)
- ・ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)
(代表機関：岩手大学)(H28年～R3年)
 - 女性PIによる共同研究支援を通じた女性研究者リーダー育成
 - ダイバーシティレポート制度(H29～)
 - プロモーションメンター制度(H29～)
 - 女性研究者への面接時交通費支援制度(H27～)
 - 女性研究者リクルート経費支援制度(R2～)
 - 「あおもりダイバーシティ研究環境推進ネットワーク」設立
(H29～) ほか

【お問合せ】

機関名：国立大学法人
弘前大学
(担当：男女共同
参画推進室)

所在地：〒036-8560
青森県弘前市文京町1

電話：0172-39-3888

E-mail：equality@hirosaki-u.ac.jp

HP：https://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/

Twitter：@GEquality_HU

